

# 実習(1/4)

- メモ帳で左下のHTMLを書いてHTMLファイルとして保存し、ブラウザでHTMLファイルとして閲覧できるか確認する
  - 確認事項: ブラウザのタイトルバーにタイトルが出るか? 本文は?
  - 「タイトル」や「本文です」の文面は好きに変えてかまわない
  - 内容を追加してもかまわない
- 注意: 保存時にファイル拡張子を.htmlにすること(右下図)
  - ちゃんと設定できれば、ダブルクリックでブラウザが開きます

```
<html>
<head>
<title>タイトル</title>
</head>
<body>
<p>本文です</p>
</body>
</html>
```

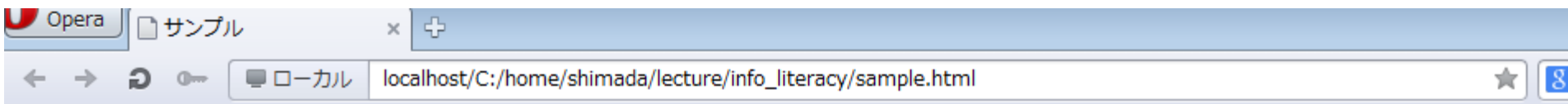
ファイル名の後に  
.htmlを追加する

ファイル名(N): notepad.html

ファイルの種類(I): テキスト文書 (\*.txt)

# 実習(2/4)

- BlueGriffonを使い、ブラウザで見た時に以下のような形になるHTMLファイルを作成せよ
  - タイトル、見出し、段落を作ること
  - タイトルや見出しは「見出し」タグを使う形にせよ
  - 装飾は無しでかまわない



センタリングされた大きめの文字のタイトル  
(飾りは適当)

## ● 適切なサイズの見出し(飾り付けは適当)

適切な段落

- 適切な箇条書き1
- 適切な箇条書き2



# 実習(4/4)

- Wikiの自分の名前(メールアドレスの@より前の表記)のページに何か編集を加えよ
  - 実習用WikiのURL: <http://shimada0.itc.nagoya-u.ac.jp/wiki2016/>
    - 講義ページの「講義資料」の項目にリンクを設置してあります
  - ユーザー名とパスワードは前の実習と同じ
- 適当な見出しや箇条書きを書いてみるのがお手軽